

APEC中小企業大臣会合議長への書簡

2012年7月19日

APEC中小企業大臣会合議長
ロシア連邦経済発展省副大臣
Vladimir Simonenko閣下

拝啓

APECビジネス諮問委員会（ABAC：APEC Business Advisory Council）を代表し、中小・零細企業（SMME：Small, Medium and Micro-Enterprises）と起業家に関する主な提言をお伝えします。ABACは、APECがSMMEの国境を越えた取引の障壁であると特定した問題のうち、SMMEと起業家精神の持続した成長と発展に不可欠な重点分野を提示しました。いずれも先進・途上を問わず全ての国・地域に共通の課題であり、APECとABACの協調を必要とするものであります。

ABACは、新しいビジネスやビジネスモデルを創出する政策を支持します。従い、APEC各国・地域は、革新的な成長をもたらす国境を越えた戦略的提携をSMMEが活用できるよう、活用を妨げる障壁に取り組むべきだと考えます。過去数年にわたる世界経済の混乱から明らかになったのは、APEC各国・地域の継続的な経済成長に必要なイノベーションや新興セクターの発展を促進する上で、成長の質が極めて重要だということです。ABACはAPECに以下を提言します。すなわち、i) SMMEの企業競争力を高めるため、産業クラスター、知的財産権、業界標準や人材に関する業界・企業間の情報交換の推進、ii) 国際的な研究開発・イノベーションに関する戦略的連携への意識喚起と構築の推進、iii) 国境を越えた人材の移動を促進する政策の推進、です。ABACは、革新的成長の促進策を特定する調査や、SMMEが国境を越えた革新的な提携を活用する方法の調査などを援助しています。

SMME発展の大きな制約の一つは資金へのアクセスです。ABACは、起業家のエンジェル・キャピタルやベンチャー・キャピタルへのアクセス促進には、以下のような政府支援が必要だと考えます。すなわち、i) 税額控除、マッチングファンド、または企業買収プログラムなど中小企業への投資支援策を通じたエンジェル・キャピタルやベンチャー・キャピタルの育成、ii) 業種を超えてSMMEを支援するエンジェル投資家やベンチャー投資家の特定と活用、です。こうした活動を支えるには、退出メカニズムはもちろんのこと、初期・中期段階のエンジェル投資家やベンチャー・キャピタル、後期段階のプライベートエクイティ、商業銀行と投資銀行、及び年金基金などの機関投資家を含め、イノベーションのさまざまな段階で企業を支える一連の金融活動に対して、有効な法律及び規制面の環境を整えることが必要です。また、特に起業支援段階で、起業家精神とイノベーションを鼓舞する基本的な条件を整備することも重要です。ABACは、APECに対して、各国政府が上記の重要な役割を果たすため

に、ABACと協働して官民連携（PPP：Public Private Partnership）の仕組みを整えるよう提言します。

ABACは、SMMEの国際ビジネスへの参画を促進するイニシアティブを推進しています。この点で、取引コストを低減し世界市場へのアクセスに資するICTや電子商取引プラットフォームのSMMEによる活用を推進することが重要だと考えます。こうした技術を活用することで、SMMEの国際化の更なる推進と円滑化を図ることが可能となります。その狙いは世界中のバイヤーへの即時アクセスや、ビルトイン型の使いやすいオンラインショップ・ソリューション、実証済みの電子決済や信頼性のある安全なシステム、実績あるオンライン研修であり、これらを通して世界規模での製品販売に着手するSMMEを支援できます。

ABACは、SMMEが物品・サービスの輸出商機を活用できるよう、市場アクセス情報を円滑化するためのオンラインのシングルウィンドウ・イニシアティブ開発を支持します。民間部門がAPEC域内で事業運営を行う上での大きな障壁としてたびたび指摘されるのが税関の透明性の問題です。透明性の欠如は、貿易と投資を著しく妨げ、またAPEC域内の自由な物品・サービスの貿易に向けた努力を損なうものです。ABACは、こうした障壁を緩和するものとして「APEC次世代双方向関税データベース」（Next Generation Interactive APEC Tariff Database）と「サービス貿易アクセス要件データベース」（STAR：APEC Service Trade Access Requirements）の開発を強力に支持するとともにAPECの実務者に対しては、継続性の確保と資金調達の問題を解決し、商業的に有意義なデータベースを作成するよう要請します。さらに、APECとABACのSMEサミットはこうしたデータベースの活用を呼びかける場として有用であり、データベースへの意識喚起と活用に弾みをつけるためにAPECとABACでさらに協議することが必要です。

ABACは、SMMEがビジネスで直面する重大な障壁をさらに分析するため、SMMEのビジネス環境の整備に必要なベストプラクティスや政策を特定するための調査や研究に主体的に取り組めます。

APEC全域で女性や若者の事業参加を推進することは、包摂的で持続可能な経済成長を後押しすることとなります。ABACは、ABAC女性フォーラムの設立を決定しており、その進展を歓迎します。ABACはまた、最近北京で開催されたAPEC若手起業家サミットの成功を称賛します。我々は、国際市場への女性や若い起業家の参加を促進するために能力開発やネットワーキングの機会を創出するイニシアティブを今後も支援します。

SMMEの特色や経済への寄与、そして各国・地域ごとに異なる定義を踏まえ、ABACは、対象となる層にとって意義あるように2013年の作業プログラムを策定します。

SMMEにとって輸出機会の多い分野は、いったん汚職に巻き込まれると高くつくものであり、大臣の皆様が医療機器、生物医薬品、建設土木業界の自主的なビジネス倫理規定の原則を推奨したことを歓迎します。ABACは、企業や業界団体がこうした原則に沿った自主的なビジネス倫理規定を策定し実施する流れを歓迎し、各国には、こうした原則を取り入れ、さらにそれに沿ったビジネス倫理規定を実行するよう呼びかけます。

ABACは、持続可能な経済成長の推進力であるSMMEのビジネス参画をこれらの提言が高めると信じています。8月のサンクトペテルブルクにおける会合で提言に関し議論できますよう期待しております。

敬具

2012年ABAC議長
Ziyavudin Magomedov